

完全禁煙店舗のたばこ問題をクリア 中央通路へコンパクト設計のスモーククリアを設置

『スモーククリア』

『ワンダーランド1177大分南店』は、郊外にある総設置台数1226台(パチンコ704台、パチスロ522台)の大型店。大分市内で稼働率トップを誇る一番店だ。同店は6月7日、約1カ月間の店休を挟みリニューアル。すべての島を建て直し、パチンコ・パチスロ合計206台を増台するなど、大規模なリニューアルオープンとなった。

リニューアルに伴い、喫煙環境もより整えた。同店が選んだ喫煙ブースはエルゴ

『スモーククリア』。カウンターからトイレまでの動線となる中央通路に設置した。

「リニューアル前は『スモーククリア』を外通路に2台設置していたのですが、お客様の利便性を考え、中央通路に移動しました。さらに6台増設し、8台揃えることで喫煙環境を充実させました」と話すのは、柴原哲店長だ。

同店は2020年4月の健康増進法の改正から完全禁煙店舗に舵を切り、非喫煙者と喫煙者が共存できる喫煙環境を整えてきた。今回のリニューアルに伴い、これまで以上に過ごしやすい環境を提供するために『スモーククリア』が必須だったという。

「コロナと改正健康増進法の施行で喫煙率は下がったように思われますが、コロナ禍前と比較しても自店の喫煙率は約5割で、意外と変化はありません。コロナ禍

で来なくなった喫煙者の方も戻ってきていますので、完全禁煙は守りつつ、喫煙者も過ごしやすい環境を強化するために『スモーククリア』を増設しました」

中央通路に設置することで、島中から使用状況が確認可能。遊技しながら好きなタイミングで喫煙できるため、「せっかくなのに吸えない」というストレスが軽減される。

「二人用なので先客がいて入りにくいというストレスもありませんし、女性のお客様も安心して喫煙できると思います。中央通路に設置してからの使用状況は非常に高いです」

リニューアル前までは外通路と外にしか喫煙環境がなかったため、遊技のお客様の移動距離は長かった。『スモーククリア』設置後は島中から最短距離で喫煙可能に。さらに稼働時間のロス軽減にも貢献している。

「稼働時間のロスを軽減すること、お客様に遊技していただける時間が少しでも伸びること。そう考え長い目で見ると、購入費もペイできるのではないかと思います。」



中央通路に設置した『スモーククリア』。最短距離の喫煙を可能にし、稼働時間のロス軽減に貢献する。



島中から使用状況を確認できるため、好きなタイミングで吸えると好評

『スモーククリア』を導入したことで、喫煙者と非喫煙者どちらも取り囲めるベストな喫煙環境を整えることができました」